

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和08年01月29日

計画の名称	市町の国土強靱化地域計画に基づく防災・減災に資する道づくり（防災・安全）											
計画の期間	令和08年度～令和12年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	津市,四日市市,名張市,鳥羽市,熊野市,いなべ市,伊賀市,木曽岬町,大台町,玉城町,南伊勢町											
計画の目標	災害時には防災拠点や避難所に人や物が集中するため、災害時にも拠点付近での通行の安全・安心を確保できる道路空間の整備を進めることで地域の防災・減災力の強化を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,160	A	2,160	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 令和8年度	中間目標値	最終目標値 令和12年度
1	緊急輸送道路や居住地と避難所等の防災拠点をつなぐルートの内、ラストワンマイル区間()の整備率を向上させる。（本整備計画では防災拠点と要素事業箇所を結ぶ区間とする） ラストワンマイル区間の整備率 各時点の整備率 = (各時点の整備済みの道路延長) / (ラストワンマイル区間の道路延長)	59%	%	94%

備考等	個別施設計画を含む <input type="checkbox"/>	国土強靱化を含む <input type="checkbox"/>	定住自立圏を含む <input type="checkbox"/>	連携中枢都市圏を含む <input type="checkbox"/>	-	流域水循環計画を含む <input type="checkbox"/>	-	地域再生計画を含む <input type="checkbox"/>
国土強靱化：全ての要素事業、定住自立圏：いなべ市・伊賀市、地域再生計画：全ての要素事業								

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R08	R09	R10	R11	R12			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	津市	直接	津市	市町村道	修繕	(1)河芸環状線外5路線	舗装修繕 L=3.89km	津市						400	-	
	A01-002	道路	一般	四日市市	直接	四日市市	市町村道	修繕	(2)神前桜線外2路線	舗装修繕 L=0.81km	四日市市						42	-	
	A01-003	道路	一般	四日市市	直接	四日市市	市町村道	修繕	(1)三重団地生桑線外4路線	舗装修繕 L=1.87km	四日市市						208	-	
	A01-004	道路	一般	名張市	直接	名張市	市町村道	改築	(1)新田南古山線	バイパス L=0.74km	名張市						241	-	
	A01-005	道路	一般	鳥羽市	直接	鳥羽市	市町村道	修繕	(他)東中学校線外2線	舗装修繕 L=0.843km	鳥羽市						74	-	
	A01-006	道路	一般	熊野市	直接	熊野市	市町村道	修繕	(2)千儀鬼ヶ城線	法面対策 L=0.06km	熊野市						150	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R08	R09	R10	R11	R12			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-007	道路	一般	熊野市	直接	熊野市	市町村道	修繕	(他)里川線外5路線	舗装修繕 L=0.9km	熊野市						130	-	
	A01-008	道路	一般	いなべ市	直接	いなべ市	市町村道	改築	(他)笠田新田中央線	バイパス L=0.05km	いなべ市						20	-	
	A01-009	道路	一般	伊賀市	直接	伊賀市	市町村道	修繕	(他)予野大滝線外1路線	舗装修繕 L=1.60km	伊賀市						150	-	
	A01-010	道路	一般	木曽岬町	直接	木曽岬町	市町村道	改築	(他)上加路戸横断線	現道拡幅 L=0.14km	木曽岬町						115	-	
	A01-011	道路	一般	大台町	直接	大台町	市町村道	修繕	(2)江原線	橋梁耐震 N=1橋	大台町						300	策定済	
	A01-012	道路	一般	玉城町	直接	玉城町	市町村道	改築	(1)田丸宮古線	現道拡幅 L=750m	玉城町						100	-	

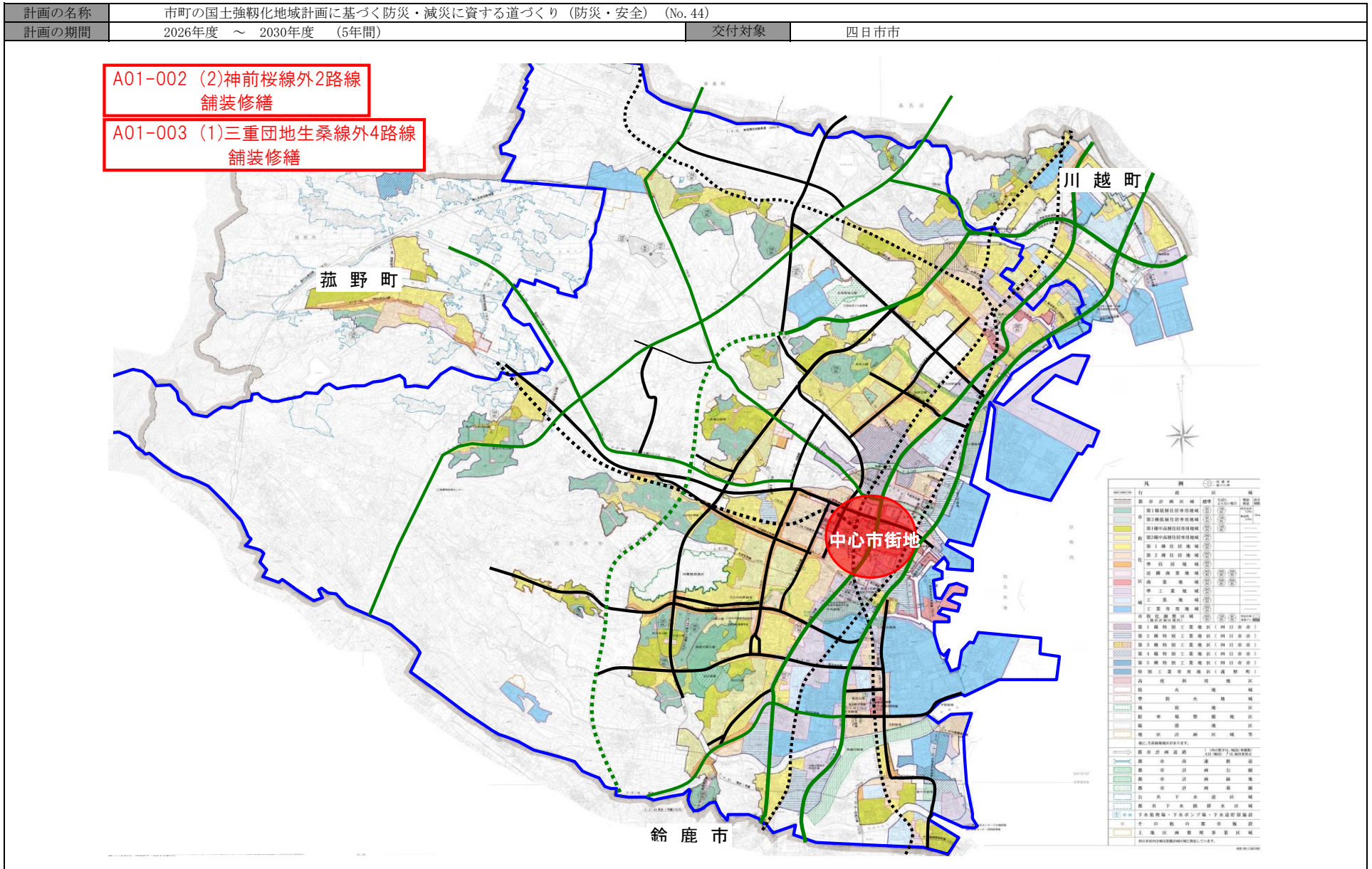
事前評価チェックシート

計画の名称： 市町の国土強靱化地域計画に基づく防災・減災に資する道づくり（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画との整合等 1) 上位計画等と整合性が確保されている	○
I. 目標の妥当性 上位計画との整合等 整合を図っている上位計画名：各市町の国土強靱化地域計画や地域防災計画等	○
I. 目標の妥当性 上位計画との整合等 2) 広域的な道路計画や災害リスクが勘案されている	○
I. 目標の妥当性 目標の客観性・具体性・地域性 1) 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている	○
I. 目標の妥当性 目標の客観性・具体性・地域性 2) 地域の課題を踏まえた目標が設定されている	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が得られることが確認されている	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性・円滑な事業執行の環境 1) 計画・事業の熟度が十分である	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性・円滑な事業執行の環境 2) 事業実施のための環境整備が図られている	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性・円滑な事業執行の環境 3) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている	○

(参考様式3)

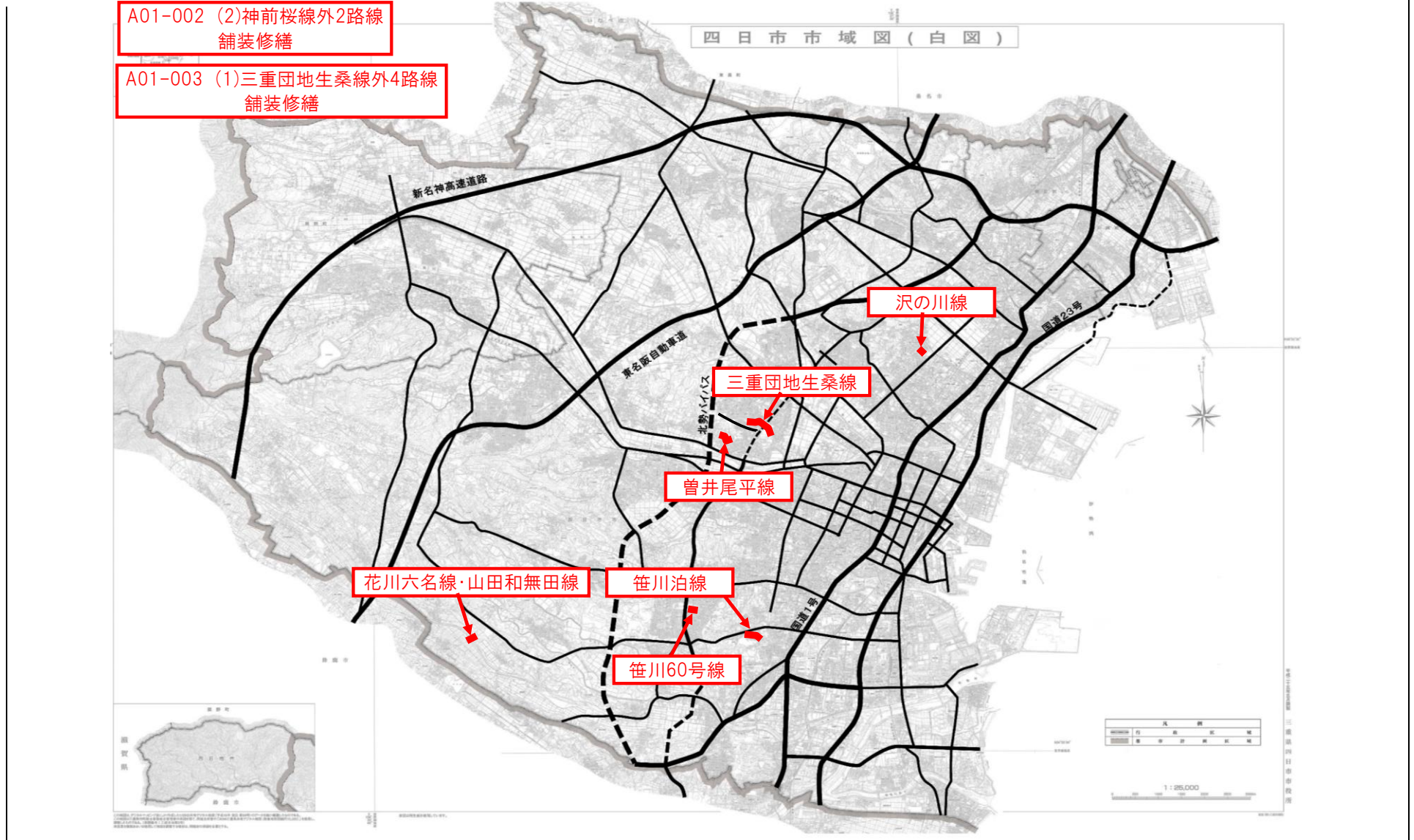
参考図面 (防災・安全交付金)



(参考様式3)

参考図面 (防災・安全交付金)

計画の名称	市町の国土強靱化地域計画に基づく防災・減災に資する道づくり (防災・安全) (No. 44)	
計画の期間	2026年度 ~ 2030年度 (5年間)	交付対象 四日市市



(参考様式3)

参考図面 (防災・安全交付金)

